

令和8年度 基幹探究 探究基礎Ⅱ ルーブリック

第	班	H No.	生徒氏名	
評価の基準	目標到達度	2年生		
	具体的特徴	1年生		
		高校入学時に概ね生徒が到達していると思われるレベル	高校1年終了時に到達が望まれるレベル	
		探究活動の質において、大幅な改善を必要とするレベル	探究活動の質において、やや改善を必要とするレベル	
		探究の手順がわからず、探究活動を進められない	探究の手順の概略を意識し、探究活動を行っている	
教員が多く支援を行って初めて探究活動を行える	教員の支援で、探究活動を行える	探究の手順を理解し、探究活動を行っている	探究の手順や一連の流れを理解し、探究活動を行っている	
教員の支援で、自ら考えて探究活動を行える	教員の支援で、自ら省察して探究活動を行える	教員の支援で、自ら考えて探究活動を行える	教員の支援で、自ら省察して探究活動を行える	
観点 ／ レベル	1	2	3	4
Ⅲ 資料の分析	資料をまとめていない ・必要な部分を選択できない ・資料の読解が読書程度である	資料を示すが、分析が不足している ・資料の精選が不十分である ・資料の読解や解釈が客観性に欠ける ・資料を図表等で整理できていない	資料を整理し正確に分析している ・先行研究を踏まえて資料を精選している ・資料を客観的に分析・読解している ・資料を図表等で整理している	複数の資料を解釈して用いている ・資料を的確に分析・読解している ・結論に向けた根拠として、資料を図表等で整理している
Ⅳ 論理の構成	論の構成ができていない ・研究過程の説明程度である ・根拠と結論の結びつきや論理に誤りや飛躍がある ・論が主観的で、信頼性に欠けている	論の構成が不十分である ・考察が一面である ・論を裏付ける根拠が不足している ・課題に対する結論が示されていない	論理的な考察がなされている ・研究結果に基づく考察をしている ・考察を裏付ける根拠を挙げている ・課題に対する結論が示されている ・事実と意見が区別されている	論理的考察を行い、適切な結論を出している ・研究結果に基づく信頼性のある考察をしている ・考察を裏付ける適切な根拠を挙げている ・納得できる結論に至っている
Ⅴ 研究成果の発表	研究内容や聴き手の意図を理解していない ・必要な要素を選ばず、研究の概要を羅列している ・聴き手を意識していない ・質問の意図をつかめず、答えられない	研究内容や聴き手の意図の理解が不十分である ・必要な要素が不足しており、研究の概要が伝わりにくい ・聴き手への応答が不十分である ・質問の意図をつかむが、適切に答えられない	研究内容や聴き手の意図をとらえている ・必要な要素が十分に含まれ、研究の内容を説明している ・わかりやすく説明している ・質問に対して適切に答えている	研究内容の要点をとらえ、聴き手に適切に対応している ・必要な要素を取捨選択し、研究成果を的確に説明している ・聴き手を意識した工夫がある ・質疑応答でも双方向のコミュニケーションが成立している
英語科コメント				
Ⅱ 資料収集の計画と実施	資料収集が課題解決や仮説の検証に結びつかない ・地道な調査や資料の管理ができない ・インターネットの記事や入門書の内容をまとめる程度である	資料収集が課題解決や仮説の検証に不足している ・資料収集の計画・実施に一貫性がない ・押さえるべき基本資料や基本文献にあたっていない	適切な資料収集を計画し実施している ・妥当な調査法を用いて見通しのある計画を立てている ・先行研究や基本文献にあたっている ・信頼できる資料を収集している	複数の資料による多角的な検証を計画し実施している ・先行研究や基本文献に挙げられる調査法を参考にしている ・複数の信頼できる資料を収集し、仮説の実証につなげている
Ⅲ 資料の分析	資料をまとめていない ・必要な部分を選択できない ・資料の読解が読書程度である	資料を示すが、分析が不足している ・資料の精選が不十分である ・資料の読解や解釈が客観性に欠ける ・資料を図表等で整理できていない	資料を整理し正確に分析している ・先行研究を踏まえて資料を精選している ・資料を客観的に分析・読解している ・資料を図表等で整理している	複数の資料を解釈して用いている ・資料を的確に分析・読解している ・結論に向けた根拠として、資料を図表等で整理している
Ⅳ 論理の構成	論の構成ができていない ・研究過程の説明程度である ・根拠と結論の結びつきや論理に誤りや飛躍がある ・論が主観的で、信頼性に欠けている	論の構成が不十分である ・考察が一面である ・論を裏付ける根拠が不足している ・課題に対する結論が示されていない	論理的な考察がなされている ・研究結果に基づく考察をしている ・考察を裏付ける根拠を挙げている ・課題に対する結論が示されている ・事実と意見が区別されている	論理的考察を行い、適切な結論を出している ・研究結果に基づく信頼性のある考察をしている ・考察を裏付ける適切な根拠を挙げている ・納得できる結論に至っている
国語科コメント				
Ⅰ 課題と仮説の設定	研究の意義を見出せず、問いを出せない ・問題意識が乏しく、課題・仮説を立てられない ・思いつきや表面的な発想から課題を設定している	研究に漠然とした意義づけができ、問いを立てられる ・漠然とした発想から、課題を設定している ・課題が絞りきれず、仮説が曖昧なままである	研究の意義を意識して、問いや仮説を明確に設定している ・発想や着眼点が良く、課題意識につながっている ・解決する課題が明確である ・課題に対する仮説を適切に表現している	研究の学術的・社会的価値を意識して、実行可能な問いや仮説を立てている ・発想や着眼点が良く、学術的・社会的な課題意識を持っている ・課題や仮説を的確に表現している ・実行可能な課題や仮説を設定している
Ⅱ 資料収集の計画と実施	資料収集が課題解決や仮説の検証に結びつかない ・地道な調査や資料の管理ができない ・インターネットの記事や入門書の内容をまとめる程度である	資料収集が課題解決や仮説の検証に不足している ・資料収集の計画・実施に一貫性がない ・押さえるべき基本資料や基本文献にあたっていない	適切な資料収集を計画し実施している ・妥当な調査法を用いて見通しのある計画を立てている ・先行研究や基本文献にあたっている ・信頼できる資料を収集している	複数の資料による多角的な検証を計画し実施している ・先行研究や基本文献に挙げられる調査法を参考にしている ・複数の信頼できる資料を収集し、仮説の実証につなげている
Ⅲ 資料の分析	資料をまとめていない ・必要な部分を選択できない ・資料の読解が読書程度である	資料を示すが、分析が不足している ・資料の精選が不十分である ・資料の読解や解釈が客観性に欠ける ・資料を図表等で整理できていない	資料を整理し正確に分析している ・先行研究を踏まえて資料を精選している ・資料を客観的に分析・読解している ・資料を図表等で整理している	複数の資料を解釈して用いている ・資料を的確に分析・読解している ・結論に向けた根拠として、資料を図表等で整理している
地歴科コメント				

令和8年度 基幹探究 探究基礎Ⅱ ルーブリック

第	班	H No.	生徒氏名			
評価の基準	具体的特徴		2年生			
			1年生			
		高校入学時に概ね生徒が到達していると思われるレベル	高校1年終了時に到達が望まれるレベル	高校2年終了時に到達が望まれるレベル（目標）	探究活動終了時に到達が望まれるレベル	
		探究活動の質において、大幅な改善を必要とするレベル	探究活動の質において、やや改善を必要とするレベル	探究活動の質において、満足できるレベル	探究活動の質において、十分に満足できるレベル	
		探究の手順がわからず、探究活動を進められない	探究の手順の概略を意識し、探究活動を行っている	探究の手順を理解し、探究活動を行っている	探究の手順や一連の流れを理解し、探究活動を行っている	
		教員が多くの支援を行って初めて探究活動を行える	教員の支援で、探究活動を行える	教員の支援で、自ら考えて探究活動を行える	教員の支援で、自ら省察して探究活動を行える	
観点 \ レベル		1	2	3	4	
I 課題と仮説の設定	研究の意義を見出せず、問いを出せない ・問題意識が乏しく、課題・仮説を立てられない ・思いつきや表面的な発想から課題を設定している	研究に漠然とした意義づけができ、問いを立てられる ・漠然とした発想から、課題を設定している ・課題が絞りきれず、仮説が曖昧なままである	研究の意義を意識して、問いや仮説を明確に設定している ・発想や着眼点が良い、課題意識につながっている ・解決する課題が明確である ・課題に対する仮説を適切に表現している	研究の学術的・社会的価値を意識して、実行可能な問いや仮説を立てている ・発想や着眼点が良い、学術的・社会的な課題意識を持っている ・課題や仮説を的確に表現している ・実行可能な課題や仮説を設定している		
Ⅲ データの解釈（データ処理）	得られた情報をまとめていない ・データの処理方法がわからない ・適切なグラフや図表を選択できない ・グラフや表に不備がある	得られた情報を示している ・データを分析・判断し、グラフや図表などを用いて表わそうとする ・目的に合わせてデータを示しているが、分析・判断が不十分である	得られた情報を目的に合わせて整理している ・データを適切なグラフや図表などにまとめている ・データの着目点に留意し、分析・判断をしている	得られた情報を精査して解釈している ・複数のデータを分析・判断し、適切なグラフや図表などにまとめている ・実験の条件や測定の精度を意識し、データの妥当性を検討している		
Ⅳ 論理の構成	論理的な考察ができていない ・根拠と主張の結びつきや解釈に、誤りや飛躍がある ・主張が主観的で、信頼性に欠けている	根拠や論理的な考察が不十分である ・考察をしているが一面的である ・根拠から飛躍した考察がなされている	論理的な考察がなされている ・研究結果に基づいて、概ね客観的な考察をしている ・主張とそれを裏付ける証拠を挙げている	論理的な考察を行い、適切な結論を出している ・研究の結果に基づいて、客観的な考察を行っている ・裏付けとなる証拠を選び、適切な主張を行っている ・課題に合った結論に至っている		
数学科コメント						
I 課題と仮説の設定	研究の意義を見出せず、問いを出せない ・問題意識が乏しく、課題・仮説を立てられない ・思いつきや表面的な発想から課題を設定している	研究に漠然とした意義づけができ、問いを立てられる ・漠然とした発想から、課題を設定している ・課題が絞りきれず、仮説が曖昧なままである	研究の意義を意識して、問いや仮説を明確に設定している ・発想や着眼点が良い、課題意識につながっている ・解決する課題が明確である ・課題に対する仮説を適切に表現している	研究の学術的・社会的価値を意識して、実行可能な問いや仮説を立てている ・発想や着眼点が良い、学術的・社会的な課題意識を持っている ・課題や仮説を的確に表現している ・実行可能な課題や仮説を設定している		
Ⅱ 研究の計画・実施	具体的な計画がなく実施が困難である ・手順がわからず、計画に不備がある ・実験環境の制約や、研究に必要な条件を考慮していない ・先行研究を踏まえていない	具体的な計画を立てている ・目的を明確化している ・実験環境の制約や、研究に必要な条件等をあまり考慮していない ・先行研究を考慮している	実施可能な計画を立てている ・実験環境の制約の中で、妥当な計画を立てて実施している ・研究に必要な条件や再現可能な検証法を考慮している ・先行研究を踏まえている	適切な計画を立てて実施している ・適切な複数回の実験計画を立てて実施している ・実験環境の制約の中で、研究に必要な条件等を意識している ・条件統制や測定の精度を意識している		
Ⅲ データの解釈（データ処理）	得られた情報をまとめていない ・データの処理方法がわからない ・適切なグラフや図表を選択できない ・グラフや表に不備がある	得られた情報を示している ・データを分析・判断し、グラフや図表などを用いて表わそうとする ・目的に合わせてデータを示しているが、分析・判断が不十分である	得られた情報を目的に合わせて整理している ・データを適切なグラフや図表などにまとめている ・データの着目点に留意し、分析・判断をしている	得られた情報を精査して解釈している ・複数のデータを分析・判断し、適切なグラフや図表などにまとめている ・実験の条件や測定の精度を意識し、データの妥当性を検討している		
理科コメント						

*コメント欄には、探究活動における生徒の行動の特徴や支援内容を具体的に記して下さい。